

一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク 2020年度 事業報告書

I 実践促進事業 ～事業者の環境行動の水準を高める～

【中期目標:キャンペーン参加団体数、年間 200 団体を目指す】

- 事業者の環境行動を推進するため、会員から情報を収集し、「未来よきな社会」を見据えたキャンペーンを展開した。
- 様々な社会状況に対応するため、連絡会議により県内全自治体の協力体制をさらに固めた。
- グリーン購入に取り組む中小企業者の登録制度「GPプラン滋賀」では、環境面に福祉面を加えた事業者のCSR行動を支援した。

1. グリーン購入+エシカル キャンペーン (事業者対象)

2020年10月～12月 参加団体：142団体（※別紙参加団体リスト参照）

[取り組み項目別参加団体]

- ・グリーン購入+エシカルの取り組み（環境面に加え社会面も視野に入れた購入） 142団体
- ・エコ通勤・エコトリップ（自動車を使わない通勤、買い物、旅行等） 45団体
- ・食品ロス削減の取り組み（余った食品のフードバンクへの寄付等） 59団体

2. 自治体のグリーン購入担当者連絡会議

2020年7月3日（金） 会場：大津合同庁舎 7階 7-C会議室（大津市） 出席者：23名

内容：・環境省 環境経済課 課長補佐 眞鍋 秀聡氏による
「グリーン購入法」に関する研修

・連絡会議

- ①令和2年度自治体グリーン購入啓発リレーについて
- ②環境省『導入キット（仮称）』意見交換ワークショップ



7/3 環境省 眞鍋氏による研修

3. 自治体のグリーン購入取組アンケート調査 2020年11月実施

II 連携推進事業 ～会員の想いと活動をつなげる～

【中期目標:研究会事業への参加者を3年間で延べ500人以上とする。】

- 社会状況を考慮し、会員交流の場として「Web ミーティング」を実施し、ポスト・コロナ社会を共に考えた。
- 「食のグリーン購入」「ゼロエミッション」「エコ交通」「生物多様性と環境・CSR」「森林と暮らしのつながり」など、様々なテーマにおける会員の連携した活動の拡大を図った。
- 各研究会連携によるフォーラム「シリーズ グリーンリカバリー」を開催した。

1. 会員 Web ミーティング (会員総会と同日開催)

『ポスト・コロナ時代を見据えて
サーキュラー・エコノミーと「グリーン経済」を考える』

2020年6月2日（火） ZOOM 利用によるオンライン開催

開催事務局：コラボしが 21 3階 研修室（大津市）

参加者：70名

講演1「未来のために知っておきたい、海とプラスチックの話」

大阪商業大学 公共学部 准教授/プロジェクト保津川代表 原田 禎夫 氏



6/2 オンラインで講演いただいた
原田禎夫氏

講演2「捨てない未来は、このビジネスから始まる」
日本環境設計株式会社 取締役 岩元 美智彦 氏
ディスカッション

コーディネーター：滋賀県立大学 環境科学部 教授・SGN 副会長 高橋 卓也
グループ・ディスカッション (ZOOM ブレイクアウトルーム機能を利用)



6/2 オンラインで講演いただいた
岩元美智彦氏

2. 食のグリーン購入研究会

企画会議 (Web 会議) 2020年8月17日 (月) 参加者：4名
企画会議 (Web 会議) 2020年9月25日 (金) 参加者：4名
シリーズ「グリーンリカバリー」Vol.2 開催 2020年11月19日 (木)
「グリーン購入+エシカル キャンペーン」フォレオイベント出展
2020年11月14日 (土) 参加者：2名



11/19 トークセッション発信中

3. ゼロエミッション研究会

企画会議 (Web 会議) 2020年9月23日 (火) 参加者：6名
企画会議 (Web 会議) 2020年9月28日 (月) 参加者：4名
企画会議 (Web 会議) 2020年11月26日 (木) 参加者：6名
シリーズ「グリーンリカバリー」Vol.3 開催 2020年12月16日 (水)
企画会議 (Web 会議) 2021年2月22日 (木) 参加者：8名
映画上映会共催 2021年3月3日 (水) 参加者：8名



3/3 共催した映画上映会「スマホの真実」

4. エコ交通研究会

コロナ禍での移動に関するアンケート実施
2020年6月29日 (月) ~7月3日 (金) 回答数：20件
コア会議 (Web 会議) 2020年7月7日 (火) 参加者：8名
コア会議 (オンライン併用) 2020年8月21日 (金) 参加者：12名
コア会議 (オンライン併用) 2020年9月30日 (水) 参加者：10名
おでかけ企画サイクルトレイン 2020年10月18日 (日) 参加者：5名
グリーン購入+エシカルキャンペーンのエコ通勤・エコトリップとの連携
エコ通勤・エコトリップのリーフレット作成 2020年10月
参加者への電話ヒアリング調査 2021年2月
研究会のWeb ページ開設 (3記事を掲載) 2020年11月
コア会議 (オンライン併用) 2021年1月19日 (火) 参加者：10名
コア会議 (オンライン併用) 2021年1月19日 (火) 参加者：10名
メールマガジンにコラム連載 2021年2月~
シリーズ「グリーンリカバリー」Vol.5 開催 2021年3月16日 (火)



10/18 サイクルトレイン企画で訪れた
あいとうエコプラザ「菜の花館」

5. 生物多様性と環境・CSR 研究会

企画会議 (Web 会議) 2020年7月21日 (火) 参加者：9名
企画会議 (Web 会議) 2020年9月2日 (火) 参加者：8名
企画会議 (Web 会議) 2020年10月7日 (水) 参加者：8名
拡大会議 (Web 会議) 2021年1月20日 (火) 参加者：13名
シリーズ「グリーンリカバリー」Vol.4 開催 2021年2月5日 (金)



2/5 企業者の報告リレーを行った
シリーズ「グリーンリカバリー」vol.4

6. MORI と暮らしの研究会

第1回研究会 (Web 会議) 2020年4月16日 (木) 参加者：4名
第2回研究会 (Web 会議) 2020年4月23日 (木) 参加者：4名
第3回研究会 (Web 会議) 2020年5月18日 (月) 参加者：5名
現地取材 2020年8月1日 (土) 参加者：4名
場 所：奥永源寺地域 (木地師の里/クミノ工房 他)
内 容：奥永源寺の集落 箕川を訪ねて取材。
(取材内容を取りまとめた動画を制作中)



8/1 奥永源寺地域への現地取材

「グリーン購入+エシカル キャンペーン」 フォレオイベント出展
2020年11月14日(土) 参加者:2名
第4回研究会(Web会議) 2021年3月24日(水) 参加者:6名

7. グリーン経済フォーラム

～ポスト・コロナの世界を再生する「グリーンリカバリー」～

研究会連携企画セミナー シリーズ「グリーンリカバリー」を先駆ける
【Vol.1】と位置付けて開催した。

2020年10月29日(木) 参加者:116名以上
※Zoom利用のオンラインと併催、
ライブビューイング会場にコラボしが213階中会議室

基調講演「よりよい未来に向かう復興
ーコロナ後の世界とグリーンリカバリー」
東京大学 未来ビジョン研究センター 教授 高村 ゆかり氏

事例報告1「リコーグループのESG目標と企業価値向上
～脱炭素社会実現に向けて～」
株式会社リコー 執行役員 サステナビリティ推進本部
本部長 鈴木 美佳子氏

事例報告2「脱炭素ビジネス戦略と浮体式洋上風力発電の開発」
戸田建設株式会社 戦略事業推進室 浮体式洋上風力発電事業部
事業部長 佐藤 郁氏

ディスカッション

コーディネーター:滋賀県立大学 環境科学部 教授・SGN副会長 高橋 卓也



10/29 講師の高村ゆかり氏



10/29 ライブビューイング会場

8. 研究会連携企画セミナー シリーズ「グリーンリカバリー」

研究会が連携して、シリーズ「グリーンリカバリー」セミナーを開催した。

主催:(一社)滋賀グリーン活動ネットワーク(SGN)
後援:滋賀県・滋賀県地球温暖化防止活動推進センター

【Vol.1】グリーン経済フォーラム(再掲)

～ポスト・コロナの世界を再生する「グリーンリカバリー」～

2020年10月29日(木) 参加者:116名以上

【Vol.2】ポスト・コロナ時代を見据えて、脱炭素社会と「これからの食」を考える

2020年11月19日(木) 参加者:56名以上 ※Zoom利用のオンライン開催

企画:SGN食のグリーン購入研究会

報告「びわ湖と共生する滋賀の農林水産業」
滋賀県 農政課課長 青田 朋恵氏

講演「低炭素社会づくりを目指すオムロンの
地域に根差した地産地消の取り組み」
オムロン株式会社 草津事業所長 目片 良和氏

講演「里山の文化・豊かな感性から学ぶ菓子づくり」
株式会社叶匠寿庵 秘書広報室課長 池田 典子氏

トークセッション

コーディネーター:青田 朋恵氏

パネリスト:目片 良和氏、池田 典子氏、木田 幸司氏(食GP研・たねやグループ)



11/19 トークセッションの様子

**【Vol. 3】プラスチックと資源循環から、
びわ湖と私たちの暮らしを考える**

2020年12月16日(水) 参加者：65名以上 ※Zoom利用のオンライン開催

共催：マザーレイクフォーラム
企画：SGNゼロエミッション研究会

トークセッションⅠ「プラスチックと資源循環」
講演「ライフサイクル思考で見るプラスチック資源循環」
東京大学大学院 工学系研究科 講師 中谷 隼氏

トークセッションⅡ「プラスチックとびわ湖と私たち」
報告「いま琵琶湖で何が起きているのか？」
滋賀県立大学廃棄物バスターズ 代表 杉江 太一氏
琵琶湖環境科学研究センター 専門研究員 佐藤 祐一氏

ディスカッション
コーディネーター：佐藤 祐一氏



12/16 「びわ湖との約束」を参加者全員で



12/16 ディスカッションの様子

【Vol. 4】つながる・語り合う～コロナ時代のSDGs・生物多様性保全の展開～

2021年2月5日(金) 参加者：71名以上 ※Zoom利用のオンライン開催
企画：SGN 生物多様性と環境・CSR研究会

報告リレー「コロナ禍にこそ考える、当社のSDGs・生物多様性の取り組み」
①株式会社ダイフク サステナビリティ推進部 環境品質グループ 三好 順子氏
②生活協同組合コープしが 執行役員 組織部統括マネージャー 森井 徹氏
③クミノ工房 代表 井上 慎也氏
④アインズ株式会社 コンテンツビジネス課 課長 岩田 英司氏
⑤株式会社地域環境計画 大阪支社 生物多様性推進室 根岸 理佳子氏
⑥株式会社 滋賀銀行 サステナブル戦略室 室長 嶋崎 良伸氏

つながる・語り合う交流会
コーディネーター：SGN 生物多様性と環境・CSR研究会メンバー

宮永 健太郎氏
(京都産業大学 准教授)

【Vol. 5】環境先進国ドイツの叡智を滋賀へ！

**『ポストコロナ時代に向けて持続可能な交通とまちづくりを考える
～事業者、行政、市民が今やるべきこと～』**

2021年3月16日(火) 参加者：72名以上 ※Zoom&ライブビューイング開催
企画：SGN エコ交通研究会

基調講演「欧州の交通におけるトレンドと持続可能な地域づくり」
環境まちづくりジャーナリスト 村上 敦氏

特別講演「滋賀らしい『エコ交通』の推進に向けて」
滋賀県知事 三日月 大造氏

未来づくりディスカッション
コーディネーター：滋賀県立大学 環境科学部 教授 高橋 卓也氏
()



3/16 村上氏、三日月知事、高橋氏による
未来づくりディスカッション

Ⅲ 暮らし方普及事業 ～「未来よし」な暮らしを広める～

【中期目標:キャンペーン個人参加者、年間1万人以上を目指す】

- 会員お薦めのグリーン商品の情報を募集し、リストにしてWeb掲載をすることで、一般消費者に向けて情報発信を行った。
- 全自治体連携の啓発リレーを今年も実施した。子ども向けの啓発資材として「エシカルすごろく」を新たに作成したが、コロナ禍につき活用することが出来なかった。

- 大学や地域講座へ会員講師の派遣、地域事業への出展・参加を積極的に行った。
- 前年度に引き続き県との連携で、グリーン購入にエシカルの視点をプラスした行動を広げる「グリーン購入＋エシカル キャンペーン」を実施し、情報誌やイベント会場での普及啓発に加え、会員団体からその従業員への呼びかけの協力も得て、15,000人を超える参加宣言者を獲得することができた。参加宣言者に抽選で当たる景品は会員企業の協賛によるもので、10者より昨年を上回る計78名分の景品をご協賛いただき、話題を集めた。
- 昨年大好評であった連続講座を受けて行った「未来をつくる消費者講座」は、コロナ状況下で初のオンライン講座として実施。講座終了後には、昨年の講座の修了生を合わせての「修了生座談会」を実施し、県との意見交換の場を創出した。

1. 「会員発いちおしグリーン商品リスト Ver.21」発行 2020年6月 掲載商品数：197（63団体）

2. 自治体部会「買うならエコ！」リレー実施（県内全自治体連携）

■パネル展示

展示期間	実施市町	展示期間	実施市町
2020年6/29(月)～7/2(木)	滋賀県	2020年9/7(月)～9/10(木)	近江八幡市
2020年7/6(月)～7/9(木)	栗東市	2020年9/14(月)～9/24(木)	豊郷町
2020年7/13(月)～7/16(木)	守山市	2020年9/28(月)～10/1(木)	甲良町
2020年7/20(月)～7/30(木)	大津市	2020年10/5(月)～10/8(木)	多賀町
2020年8/3(月)～8/6(木)	湖南市	2020年10/12(月)～10/15(木)	米原市
(調整期間)		2020年10/19(月)～10/22(木)	愛荘町
2020年8/17(月)～8/20(木)	甲賀市	2020年10/23(金)～10/30(金)	東近江市
2020年8/24(月)～8/27(木)	日野町	2020年11/2(月)～11/5(木)	高島市
2020年8/31(月)～9/3(木)	竜王町	2021年2/5(金)～2/19(金)	長浜市

■ブース啓発

実施日・予定日	実施市町	イベント名称
2020年8月2日(日)	大津市	おおつエコフェスタ 2020 中止→パネル展示に移行
2020年9月6日(日)	草津市	リサイクルフェア草津 2020 中止→リサイクル家具抽選会にて啓発
2020年9月27日(日)	高島市	新旭ふくしまつり 中止→パネル展示に移行
2020年10月25日(日)	愛荘町	愛荘66かまど祭 中止→パネル展示に移行
2020年11月1日(日)	野洲市	環境フェスタ
2020年11月	東近江市	ECOまつり 中止→パネル展示に移行
2020年11月	彦根市	ひこねの環境展 中止→庁舎仮工事中でありパネル展示やブース設置ができないため、本年度は実施せず
2021年3月	長浜市	長浜市環境にやさしい日フェア→パネル展示に移行



ブース啓発の様子(草津市)



パネル展示の様子(長浜市)

3. 啓発資材の作成、貸出

作成：エシカルすごろく（床置き用）

啓発パネル「プラスチックごみについて考えよう」

貸出：啓発パネル等の貸出 4件



エシカルすごろく(床置き用)

4. 会員講師の派遣

■GP プラン滋賀「グリーン購入実践講座」講師

2020年6月25日(木)	(株)明豊建設 企画営業部 アグリサイエンス部 部長	白石 昌之氏
2020年8月27日(木)	(株)滋賀銀行 総合企画部 広報室長兼 CSR 室長 滋賀県 琵琶湖環境部 温暖化対策課	嶋崎 良伸氏 廣田 大輔氏
2020年11月10日(火)	(株)アオヤマエコシステム 代表取締役 (株)叶 匠寿庵 秘書広報室 課長	青山 敦氏 池田 典子氏
2021年1月21日(木)	滋賀県立琵琶湖博物館 主任学芸員	金尾 滋史氏

■滋賀県立大学「環境経済学入門」ゲスト講師

2020年7月17日(金)	(株)平和堂 CSR 推進室 室長	鷗鷯 真知子氏
2020年7月17日(金)	(株)たねや 製造部 主任	木田 幸司氏

■滋賀県立大学「環境経営学」ゲスト講師

2020年11月25日(水)	(株)日立建機ティエラ 総務部環境・安全グループ	牛谷 健司氏
2020年11月25日(水)	(株)ダイフク サステナビリティ推進部 環境品質 G	三好 順子氏
2020年12月9日(水)	(株)近江園田ふぁーむ 会長	園田 耕一氏
2020年12月9日(水)	ベストハウスネクスト(株) 代表取締役	吉本 智氏

※京都産業大学、立命館大学への講師派遣は、コロナ禍のため中止となった。

5. 啓発イベント等開催・出展・参加

■地域事業等への出展・参加

開催日	事業名等	主催者
2020年7月1日	令和2年度「びわ湖を美しくする運動(大津地区)」参加	滋賀県
2020年8月1日 ～9月14日募集	「SDGs 子ども絵画コンクール」協賛	大津市市民活動 センター
2020年8月7日	買い物袋の有料化への対応セミナー 講師協力	長浜市商店街連盟
2020年9月～12月	「自転車ツーキニスト体験事業所」登録・参加	滋賀県
2020年9月13日	持続可能なエネルギーとまちづくりセミナー 共催 「気候危機 いま私たちのなすべきことは? ～コロナ禍を超えて～」	環人8プラス/地域エ ネルギー研究会/ 滋賀県立大学グリーンコ ンシューマーサークル
2020年9月24日	「しが発低炭素ブランド2020」認定審査会 出席	滋賀県
2020年9月28日 ～10月4日	「滋賀県消費生活フェスタ2020」出展	滋賀県
2020年10月2日	滋賀県立大学「近江環人 地域再生学座」講師協力	滋賀県立大学
2020年10月20日	「大津 SDGs 子ども絵画コンクール2020」審査会出席	大津市
2020年11月25日	令和2年度「県下一斉清掃運動」参加	滋賀県
2020年12月1日	環境省「地域循環共生圏カフェ」参加・協力	近畿地方環境事務所
2020年12月5日	「草津市地球冷やしたい推進フェア」出展	草津市
2020年12月11日	滋賀県立大学「地域デザインD」(SDGs ラジオ)出演	滋賀県立大学
2020年12月23日	「人と環境にやさしい交通を目指す全国大会」打合せ	同実行委員会
2021年1月6日	「人と環境にやさしい交通を目指す全国大会」打合せ	同上
2021年1月7日	FM おおつ「Cool Choice 宣言」参加	(株)FM おおつ
2021年1月14日	「SDGs 連続講座×三方よし+αシネマ」講師協力	びわ湖東北部 地域連携協議会
2021年3月3日	「スマホの真実」上映会 共催(ゼロエミッション研究会)	同上
2021年3月27、 28日	もったいないフェス2021	もったいないフェス 実行委員会

■地域の関係団体との連携

- ・うみごみ対策琵琶湖プロジェクト実行委員会（委員）
2020年5月 総会（書面による議決）
- ・日本エシカル推進協議会（会員）
2020年6月29日 2020年度定時総会 出席
- ・滋賀県買い物ごみ・食品ロス削減推進協議会（委員）
2020年8月21日 第1回会議（書面開催）
- ・滋賀県環境審議会（委員）
2020年9月1日 環境企画部会 出席
2020年11月9日 環境企画部会 出席
2021年1月25日 温暖化対策部会 出席
- ・滋賀県契約の在り方検討懇話会（委員）
2020年9月8日 第1回検討懇話会 出席
2020年10月1日 第3回検討懇話会 出席
2020年10月15日 第3回検討懇話会 出席
2021年2月1日 第4回検討懇話会 出席
- ・大津市廃棄物減量等推進審議会（委員）
2020年10月13日 平成31年・令和2年期 第3回審議会 出席
- ・(福)しがぎん福祉基金 評議員として参加 5月（書面会議）
- ・滋賀プラス・サイクル推進協議会 委員として参加 11月（書面表決）



10/20 大津 SDGs 子ども絵画コンクール受賞式



10/4 ビバシティ彦根での消費生活フェスタ

6. 「グリーン購入+エシカル キャンペーン」（個人対象）

実施期間：2020年10月～12月（個人の参加宣言は2021年2月まで受付）

- 呼びかけ項目：①マイバッグ・マイボトルを持っていこう
②包装の少ないものや、つめかえ品をえらぼう
③滋賀県産をえらぼう
④フェアトレード商品をえらぼう
⑤「買い物メモ」を持っていこう
⑥近いところなら自転車で行こう

キャンペーン参加宣言者数：15,322人（参加宣言書の回収数）



キャンペーンポスター

参加者プレゼント協賛団体：

琵琶湖汽船(株)	ミシガン ペア乗船券	5名様分
(株)千成亭風土	商品券 2000円	3名様分
(株)国華荘 びわ湖花街道	温泉ペア入浴券	10名様分
(株)叶 匠寿庵	菓子詰合せ (6,000円相当)	2名様分
(特非)愛のまちエコ倶楽部	菜たね油「菜ばかり」量り売り引換券 (500g)	10名様分
滋賀県地域女性団体連合会	びわこ石けん「エコクリーン」(1kg入り) 3袋	10名様分
(株)平和堂	1000円分商品券	20名様分
(株)明豊建設	有機肥料「湖の恵」2袋セット	5名様分
工房シーダーノ	すとりーている・大麦ストロー (ケース入り)	10名様分
日産陶業(株)	電気のいらない陶器の加湿器	3名様分

ご協賛いただいた事業者様、ありがとうございました。

IV 企画広報事業 ～未来に向けて活動を深める～

【中期目標：年1回以上活動に参加する会員を、3年間で70%に引き上げる】

- 社会的状況から、会員総会は書面表決をお願いしての開催となった。
- 会員の取組み紹介やエコトピックス等、グリーン購入情報満載のニュースレターを作成し、お届けした。
- ホームページのバナーに「エコペんの部屋」「エコ交通研究会」を新設した。また、オンラインセミナー後の講師資料配布方法として、会員専用ページを活用した。
- 新たな活動ビジョンのもとに設定した中期目標「年1回以上活動に参加する会員の割合の引き上げ」については、初年度である2020年度は56.3%の会員が年1回以上の活動に参加するという実績を得た。

1. 第8回定時会員総会の開催

2020年6月2日(火) 会場：コラボしが21(大津市)
 出席者：325団体(出席5、委任状283、議決権行使書37)
 内容：2019年度事業報告・決算報告について/理事・監事の選任について/2020年度事業計画・予算について/アドバイザーについて

2. ニュースレターの発行 1回発行

第37号 8月発行

3. ホームページ 随時更新

- 1) 新しい部屋(バナー)を作成・公開
 - ・エコペんの部屋
 - ・エコ交通研究会
- 2) オンラインセミナー後の講師配布資料をパスワード付きで会員ページにて公開

4. メルマガ・FAX リリースの発行 12回発行

vol. 273号発行(2020年4月9日)	vol. 274号発行(2021年5月12日)
vol. 275号発行(2020年6月11日)	vol. 276号発行(2020年7月9日)
vol. 277号発行(2020年8月6日)	vol. 278号発行(2020年9月3日)
vol. 279号発行(2020年10月1日)	vol. 280号発行(2020年11月5日)
vol. 281号発行(2020年12月3日)	vol. 282号発行(2021年1月7日)
vol. 283号発行(2021年2月4日)	vol. 284号発行(2021年3月4日)

5. インターネット活用による活動方法に関する検討

- ・ホームページのモバイル対応を行った。
- ・新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い、その対策として、会議やセミナー等のオンライン対応が必要となったため、環境の整備や運用方法等について研究・検討を重ねた。

6. 会員紹介者の表彰等

2020年度中に、以下の会員より新規会員をご紹介いただいた。

- 1者ご紹介：滋賀県地域女性団体連合会様
 くのるくらすの創造舎様
 賛助会員 中川武司様

7. 新規会員の開拓



ニュースレター第37号



HPエコペんの部屋より



HPエコ交通研究会の部屋より

以下の企業宛て入会案内を発送した。

- ・滋賀県中小企業家同友会役員 95 社
- ・滋賀県環境保全協会会員 288 社
- ・滋賀県建設業協会 398 社

- 8. 会員証発行** 正会員に 2020 年度会員証を発行・送付した。
賛助会員の新規申込者に会員証を発行・送付した。

V GPプラン滋賀登録制度推進事業【県受託】

- グリーン購入に取り組む中小企業者の登録制度「グリーン購入実践プラン滋賀登録制度(GPプラン滋賀)」を運営し、県内事業者のグリーン購入実践促進に取り組んだ。
- 今年度は、新型コロナウイルス感染症対応策として、開催形態にオンラインも取り入れた支援プログラムも実施した。

1. 登録受付、登録証発行、登録者管理、登録者の実践支援

登録者数(年度当初) 191 事業者 (STEP 2 : 26、STEP 1 : 165)

2. 支援プログラム

(1) 基礎研修会

2020年8月27日(木)	会場：G-NETしが(近江八幡市)	参加者：3名
2020年9月15日(火)	会場：旧大津公会堂(大津市)	参加者：9名
2020年10月6日(火)	会場：彦根勤労福祉会館(彦根市)	参加者：3名
2021年1月21日(木)	会場：ピアザ淡海(大津市)	参加者：4名

内容「滋賀県のグリーン購入の取組・グリーン入札制度について」 滋賀県 会計管理局 管理課
「グリーン購入の基礎について」 SGN 事務局

(2) グリーン購入実践講座

全6回とも冒頭で滋賀県 会計管理局 管理課が「滋賀県グリーン入札について」説明した。

○前期1 <大津会場>

2020年9月15日(火) ※緊急事態宣言の発出により、4月23日から順延した
会場：旧大津公会堂(大津市) 及び Zoom によるライブ配信
参加者：55名

「種からタオル ～つくる責任つかう責任を果たす」

IKEUCHI ORGANIC (株) 代表 池内 計司氏

○前期2 <彦根会場>

2020年6月25日(木) 会場：滋賀県消費生活センター(彦根市) 参加者：27名
「SDGs×エシカルな琵琶湖環境保全プロジェクト！」

(株) 明豊建設 企画営業部 アグリサイエンス部 部長 白石 昌之氏

「10年後の彼を見つめた就労支援」～未来への下ごしらえ～

社会福祉法人わたむきの里福祉会 東近江圏域働き・暮らし応援センター

” Tekito-” センター長 野々村 光子氏

○前期3 <近江八幡会場>

2020年8月27日(木) 会場：G-NETしが(近江八幡市)
参加者：30名

「しらなきやばいSDGs～これから求められる経営とは」

(株) 滋賀銀行 サステナブル戦略室長 嶋崎 良伸氏

「滋賀県の気候変動と“しがCO2 ネットゼロ”



8/27 実践講座【前期3】の風景

ムーブメントの開始について」

滋賀県 琵琶湖環境部 温暖化対策課 廣田 大輔氏

○後期1 <彦根会場>

2020年10月6日(火) 会場:彦根勤労福祉会館(彦根市) 参加者:19名
「グリーン購入リーダー講座1～グリーン購入を地域に広げよう～」
SGN 事務局長 辻 博子

○後期2 <近江八幡会場>

2020年11月10日(火) 会場:G-NETしが(近江八幡市) 参加者:20名
「製造業の問題解決からSDGs達成を目指して」
(株)アオヤマエコシステム 代表取締役 青山 敦氏
「百年先を見据えた里山保全・自然から学ぶ菓子づくり」
(株)叶 匠寿庵 秘書広報室 課長 池田 典子氏

○後期3 <大津会場>

2021年1月21日(木) 参加者:71名
会場:ピアザ淡海(大津市)及びZoomによるライブ配信
「魚からみた滋賀県の水辺環境」
滋賀県立琵琶湖博物館 主任研究員 金尾 滋史氏



1/21 実践講座【後期3】のオンライン画面風景

3. ヒアリング

- ・STEP2登録10者に個別ヒアリング実施、16者にレポートヒアリング実施
- ・STEP1登録5者に訪問ヒアリング実施

4. ナイスハート物品購入制度の普及啓発

滋賀県「ナイスハート物品購入制度」の普及に向けて、アンケート実施、企業訪問や訪問ヒアリング、検討会を実施した。

VI エシカル推進事業【県受託】

○エシカル消費を含めた持続可能な滋賀県発の新しい消費行動を、県民一人ひとりが自分事として捉え、日々の生活に定着させることを目的として、消費者リーダー育成講座の開催、普及啓発キャンペーンの実施、テレビ番組出演による啓発等を県との連携で実施した。



1. 「未来をつくる消費者講座」(全7回)の開催

2020年7月～10月 ※ZOOMによるオンライン開催

【第1回】開講式・グリーン購入・エシカル消費とSDGs 参加者:23名

講義1「グリーン購入+エシカルで未来よし」

講師:SGN 事務局

辻 博子

講義2「小学生でもよくわかる、SDGsの学び直し」

講師:(有)ガイアコミュニティ～ふうどこむら～主宰 風かおる氏



【第2回】滋賀の暮らしと環境、地球温暖化 参加者:26名

講義3「地域循環を意識したまちづくり」

講師:(公財)東近江三方よし基金 常務理事 山口 美知子氏

講義4「琵琶湖と共生する滋賀の農林水産業」

講師:滋賀県 農林水産部農政課 課長

青田 朋恵氏



講義5「琵琶湖のこれまで、そしてこれから」



講師：琵琶湖環境科学センター 専門研究員 佐藤 祐一氏

講義6 「地球温暖化と私たちの暮らし」

講師：滋賀県地球温暖化防止活動推進員 松田 明子氏
滋賀県地球温暖化防止活動推進センター キャリアアドバイザー 来田 博美氏

佐藤祐一氏

【第3回】未来よしライフスタイルのデザイン・ワークショップ1 参加者：25名

講義7 「迫りくる地球環境制約を知る」

講義8 「バックキャスト思考を学ぶ」

講師：東京都市大学 環境学部 環境経営システム学科 教授 古川 柳蔵氏



古川柳蔵氏

【第4回】未来よしライフスタイルのデザイン・ワークショップ2 参加者：19名

講義9・10 「ライフスタイルをデザインする」

講師：東京都市大学 環境学部 環境経営システム学科 教授 古川 柳蔵氏

【第5回】エシカル商品の製造現場を知る 参加者：25名

講義11 「びわ湖とつながるヨシ・ノート」

講師：(株)コクヨ工業滋賀 開発グループ 課長 岡田佳美氏

講義12 「W リサイクルの競走馬ゼッケン・バッグ」

講師：びわこみみの里 副所長 板垣 幸男氏

講義13 「森から生まれたエシカル商品」

講師：(株)アアルズ 代表取締役 辻 利樹氏
クミノ工房 代表 井上 慎也氏
ベストハウスネクスト(株) 代表取締役 吉本 智氏



事務局が現地に出向いての生取材

【第6回】エシカル商品の裏側を学ぶ 参加者：23名

講義14 「10年後の彼を見つめた就労支援～未来へのしたごしらえ～」

講師：働き・暮らし応援センター “Tekito” 野々村 光子氏

講義15 「しがSDGs エシカルコスメによる地方創生の可能性」

講師：(株)みんなの奥永源寺 代表取締役 前川 真司氏

講義16 「フェアトレードとエシカル・ファッション」

講師：(株)シサム工房 副代表 人見 とも子

講義17 「整理収納のスキルから三方よしのライフスタイルへ」

講師：Link しが 代表 香田 雅子氏



合言葉は「ハイ！グリーン！」

【第7回】私から広げる『何か』を見つける・修了式 参加者：21名

講義18 「私から広げる『何か』を見つけよう！」

講師：(特非)碧いびわ湖 代表理事 村上 悟氏

講義19・20 「自分探しのワークショップ」

講師：SGN 事務局長 辻 博子

なお、10月22日と2月9日に1期生（2019年度講座受講者）・2期生（2020年度講座受講者）修了生の座談会を開催し、近況報告を交えた自由な意見交換、県からの情報提供等を行った。

2. 普及啓発キャンペーンの実施（個人対象）（※「グリーン購入＋エシカルキャンペーン」として実施）

実施期間：2020年10月～12月（個人の参加宣言は2021年1月上旬まで受付）

(1) 「宣言書」兼PRチラシ・PRポスターの作成、配布

SGN事業を通して、また、県と県内各市町を含むSGN会員および協力小売店等 約785者を通して県民に配布・掲示した。



「宣言書」兼 PR チラシ (A4 表)



「宣言書」兼 PR チラシ (A4 裏)



PR ポスター(A2)

(2) 啓発資材の作成

のぼり、啓発パネル、キャンペーン看板を作成し、キャンペーン会場での啓発活動に使用した。



のぼり



啓発パネル



キャンペーン看板

(3) 啓発イベントの実施

【彦根会場】

2020年10月4日(日) 来場者：約140人
 会場：ビバシティ彦根 1階センターモール
 ※「滋賀県消費生活フェスタ2020」内にて実施
 ※パネル展示は9月28日(月)～10月4日(日)



10/4 ビバシティ彦根でのイベントの様子

【大津会場】

2020年11月14日(土) 来場者：約160人
 会場：フォレオ大津一里山 2階イベントスペース
 ※パネル展示は11月9日(月)～11月16日(月)



11/14 フォレオ大津一里山でのイベントの様子

【草津会場】

2020年12月5日(土) 来場者：約150人
 会場：イオンモール草津 1階イベントスペース
 ※「草津市地球冷やしたい推進フェア」内にて啓発



12/5 イオンモール草津でのイベントの様子

(4) 企業・小売店の協力実績

生活協同組合コープしが全組合員へのチラシ配布、および同4店舗、平和堂74店舗、イオンリテール4店舗で店内放送やポスターの掲示等を行う等、県内229店舗がキャンペーンに参加した。

(5) 「キャンペーン参加宣言」の受付

参加宣言者 15,322人
 ※2月中旬に抽選を行い、当選者に景品を発送した。

3. テレビ番組による啓発

2021年3月19日(金) 19:00~20:00のうちの7分間
番組名:びわ湖放送「金曜オモロしが」
場 所:びわ湖放送内スタジオ
出演者:番組MC 桂三度氏、アシスタント 数野祐子氏、
「未来をつくる消費者講座」修了生の代表者3名、
GINLALA、SGN事務局1名
内 容:「未来をつくる消費者講座」報告、
「グリーン購入」「エシカル消費」の啓発、
消費者講座から生まれた事業「もったいないフェス」のPR等



3/19 「金曜オモロしが」でのメディア啓発

2021年3月26日(金) 追加放送として「エシカルソング」を番組内で紹介

4. 講座修了生企画「もったいないフェス 2021」共催

2021年3月27日(土)・28日(日) 11:00~17:00
来場者:約200名
会 場:ファブリカ村(東近江市佐野長 657)
主 催:もったいないフェス実行委員会 2021
共 催:(一社)滋賀グリーン活動ネットワーク
後 援:滋賀県



3/27・28 「もったいないフェス 2021」実行委員

内 容:「未来をつくる消費者講座」最終講義で発表された事業のひとつが実現したもの。
SDGs 達成年度の2030年に向けて継続的な活動をするを目標に掲げている。
①捨てる前に活かす工夫や、「もったいない」をオシャレの力で蘇らせて丁寧に暮らす事の
提案として、ワークショップ等を実施する。
②エコクイズラリーを通して、グリーン購入、エシカル消費等の普及啓発を行う。

VII 理事会・幹事会等の開催

1. 理事会の開催

■第28回理事会	(2020年5月8日)	出席者	理事5名	監事1名	陪席者5名
■第29回理事会	(2020年9月18日)	出席者	理事7名	監事1名	陪席者4名
■第30回理事会	(2021年3月12日)	出席者	理事7名	監事2名	陪席者7名

2. 幹事会の開催

■2020年度第1回(第82回)幹事会	(2020年9月10日)	出席者	21名
■2020年度第2回(第83回)幹事会	(2021年2月24日)	出席者	26名

3. 部会の開催

■2020年度第1回	実践促進部会(メール会議)	(2020年4月21日)	出席者	10名
■2020年度第1回	連携推進部会(Web会議)	(2020年4月14日)	出席者	12名
■2020年度第2回	連携推進部会(Web会議)	(2020年6月29日)	出席者	14名
■2020年度第3回	連携推進部会(Web会議)	(2020年8月3日)	出席者	12名
■2020年度第1回	暮らし方普及部会(Web会議)	(2020年4月13日)	出席者	8名
■2020年度第1回	企画広報部会(Web会議)	(2020年4月20日)	出席者	13名
■2020年度第1回	自治体部会(担当者連絡会議)	(2020年7月3日)	出席者	25名

Ⅶ その他

1. 協賛バナー広告協力団体

滋賀ダイハツ販売株式会社様（1年間）
株式会社 平和堂様（1年間）

2. 寄附をいただいた団体

- ・2020年7月 日産陶業株式会社様より
エコペンイラスト入り炭化消臭剤 489個
- ・2020年9月 株式会社ダイフク様より 20万円
- ・2020年9月 イオンリテール株式会社様より 331,986円



エコペン炭化消臭剤

ミッションの位置づけ

A. 事業者の環境行動の水準を高める	D. 未来に向けて活動を深める
B. 会員の想いと活動をつなげる	
C. 「未来よし」な暮らしを広める	

ビジョン	滋賀から「グリーン経済」をつくる ～ 子や孫の世代まで幸せや豊かさを実感できる「未来よし」な社会をつくる ～			
ミッション	A. 事業者の環境行動の水準を高める	B. 会員の想いと活動をつなげる	C. 「未来よし」な暮らしを広める	D. 未来に向けて活動を深める
事業名	実践促進事業	連携推進事業	暮らし方普及事業	企画広報事業
2020年度事業	<ul style="list-style-type: none"> ・グリーン購入+エシカルキャンペーン(事業者対象)(142団体) ・自治体のグリーン購入担当者連絡会議(23名) ・GPプラン滋賀事業【県委託】 <ul style="list-style-type: none"> ①実践講座×6回(222名) ②基礎研修会×4回(延べ19名) ③登録者ヒアリング・実践支援(31者) ④ナイスハート購入制度PR等(6者) 	<ul style="list-style-type: none"> ・会員Webミーティング(40/70名) ・食のグリーン購入研究会セミナー(9/56名以上) ・ゼロエミッション研究会セミナー(38/65名以上) ・エコ交通研究会セミナー(36/72名以上) ・生物多様性と環境・CSR研究会セミナー(46/71名以上) ・MORIと暮らしの研究会現地取材 ・グリーン経済フォーラム(58/116名以上) 	<ul style="list-style-type: none"> ・いちおしグリーン商品リスト(197点/63団体) ・自治体部会「買うならエコ！」リレーパネル展示(17自治体) ・ブース啓発(2自治体) ・啓発資料の作成(2点)・貸出(4件) ・講師派遣事業(11名) ・地域事業への出展・参加(19回) ・地域の関係団体との連携(8団体/13回) ・グリーン購入+エシカルキャンペーン(15,322名) ・グリーン購入+エシカル推進事業【県委託】 <ul style="list-style-type: none"> ①普及啓発キャンペーン ②未来をつくる消費者講座(全7回)(受講生31名/参加者延べ162名) ③1期生・2期生修了生の会(2回/33名) 	<ul style="list-style-type: none"> ・会員総会(325団体) ・ニュースレター 1回発行 ・ホームページ随時更新(エコペンの部屋、エコ交通研究会) ・メルマガ・FAXリリース 12回発行 ・インターネット活用に関する検討(セミナー終了後の資料提供に活用) ・ホームページのモバイル対応 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 会議の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・総会 1回 ・理事会 3回 ・幹事会 2回 ・部会 7回 </div>
担当部会	実践促進部会	連携推進部会	暮らし方普及部会	企画広報部会
中期目標 2020～ 2022年度	キャンペーン参加団体数 年間200団体を目指す	研究会事業への参加者 3年間で延べ500人以上とする	キャンペーン個人参加者 年間1万人以上を目指す	年1回以上活動に参加する会員を 3年間で70%に引き上げる
2020年度 実績	G購入+エシカルキャンペーン参加 142団体	研究会事業への参加者 2020年度 227人	G購入+エシカルキャンペーン個人参加者 15,322人	2020年度1回以上活動に参加した会員 56.3%
活動報告	<p>○事業者の環境行動を推進するため、会員から情報を収集し、「未来よしな社会」を見据えたキャンペーンを展開した。</p> <p>○様々な社会状況に対応するため、連絡会議により県内全自治体の協力体制をさらに固めた。</p> <p>○グリーン購入に取り組む中小企業者の登録制度「GPプラン滋賀」では、環境面に福祉面を加えた事業者のCSR行動を支援した。コロナ禍により、オンライン講演やオンライン受講にも一部も対応し、支援体制を強化した。</p>	<p>○社会的状況を考慮し、会員交流の場として「Webミーティング」を実施し、ポスト・コロナ社会を共に考える機会を創出した。</p> <p>○「食のグリーン購入」「ゼロエミッション」「エコ交通」「生物多様性と環境・CSR」「森林と暮らしのつながり」など、様々なテーマにおける会員の連携した活動の拡大を図るため、各研究会連携企画セミナー シリーズ「グリーンリカバリー」を開催した。</p> <p>○シリーズvol.1を「グリーン経済フォーラム」に位置づけ、ポスト・コロナ社会を様々な方向から考えた。</p>	<p>○会員のお勧め商品リストをWeb掲載し、情報交換、情報提供を行った。</p> <p>○全自治体の連携による啓発リレーを計画実施したが、コロナ禍によりイベント等が中止になる中、パネル展示に変更する自治体もあった。</p> <p>○子ども向け「エシカルすごろく」を作成したが、コロナ禍で残念ながら使用する機会がなかった。</p> <p>○大学や地域講座へ会員講師の派遣、地域事業への出展・参加も可能な限り積極的に行った。</p> <p>○県との連携で、グリーン購入にエシカルの視点をプラスした行動を広げるキャンペーンを実施し、会員の協力により予想を上回る宣言者を集めることが出来た。昨年大好評だった消費者講座も今年は全7回で全オンライン開催し、幅広い年齢層の参加者を得ることが出来た。この講座から生まれた事業企画が早くも実現し、2030年に向かった継続事業として動き出した。また、2019年度消費者講座修了生を合わせた修了生の会の今後の活躍も期待されている。</p>	<p>○社会的状況から、会員総会では書面表決をお願いしての開催とした。</p> <p>○会員の取組紹介やエコトピックス等、グリーン購入情報満載のニュースレターをお届けした。</p> <p>○新しいバナーとして、「エコペンの部屋」「エコ交通研究会」を作成・公開した。</p> <p>○オンライン講座の資料配布の方法として、ホームページ会員ページからのパスワード付きのダウンロードという方法を採用した。</p> <p>○新規会員の開拓として、約800者へ入会案内を発送し、広報活動を行った。</p> <p>○ホームページをモバイル対応に修正し、メルマガ・FAXリリースも含めて「使える情報」の提供に努めた。</p>

2020年度 グリーン購入+エシカルキャンペーン 参加団体リスト（会員）

※実施報告書の提出があった団体を掲載しています。

アイズ（株）	（株）シガウッド	（株）ヒキタ事務機
（株）アケボノ	（株）しがぎん経済文化センター	樋口金物（株）
アケボノ特機（株）	滋賀トヨベツト（株）	（株）ヒサダ昭栄堂
旭化成住工（株）本社滋賀工場	滋賀ビジネスマシン（株）	（株）平柿文仙堂
アズマヤ（東屋紙店）	（株）シバタブプロセス印刷	びわ湖パナソニックファミリー会
油藤商事（株）	（株）シミズ事務機	びわ湖放送（株）
（株）アヤハディオ	（株）松栄サービス	（株）ふうしん
（有）荒木テクニカル	上西産業（株）	富士出版印刷（株）
（株）イケダ光音堂	（有）正野博文堂	藤野商事（株）
（株）ウィードプランニング	新江州（株）	（株）プリセット
ウッドワーク滋賀 堤木工所	（株）ジンジ	（有）ふるき
エコロテック（株）	進々堂商光（株）	（株）文昌堂
（株）エスサーフ	（株）杉山電設	（株）平和堂
（株）FMおおつ	（株）ザム平	ベストハウスネクスト（株）
近江印刷（株）	（株）スマイ印刷工業	豊国商事（株）
近江鉄道（株）	（有）創楽	（株）本庄
大阪ガス（株） 滋賀事業所	ソエダ（株）	（有）正木屋商店
太田印刷所	（株）ダイフク	MAXWOOD
（株）太田種苗	（有）高宮ビジネス	（有）南商店
大津紙業写真印刷（株）	（株）タグチ	宮川印刷（株）
（株）奥山ポンプ商会	（有）田中印刷所	（株）宮川商店
音伍繊維工業（株）滋賀営業所	田中建材（株）	（株）ムーヴテック
（株）オフィス・サービス	（株）田中誠文堂	（株）村田自動車工業所
オフィστόータル（株）	谷口印刷（株）	守山ガス器具センター住設（株）
兼松総合印刷（株）	（有）タニグチオフィスシステム	（株）ヤサカ
（有）キクヤオフィスサービス	タネダオフィスシステム（株）	（有）柳印刷店
（株）きじまや	たねやグループ	（株）ヤマジ
キステム（株）	田淵卓商店	（株）ヤマダ
（株）木の家専門店 谷口工務店	（株）タマヤ	（有）山田東店
木村文具	（有）他谷無線商会	（有）ヤマダ油脂
（有）キャリアネットワーク滋賀	（株）中央精器 滋賀支店	（株）山名印刷
（株）清友商会	角川電機	（株）ユニーズ
クテムラ	TDS（株）	リコージャパン（株）滋賀支社
熊谷電工（株）	帝産湖南交通（株）	近江八幡市
コスガ印刷	（株）デジ・プリント滋賀	大津市
小林事務機（株）	寺村書店	草津市
（株）湖睦電機	トラヤ商事（株）	東近江市
（株）コンセ	長岡産業（株）	日野町
サイテック（株）	中川テント（株）	（特非）碧いびわ湖
（株）斉藤ポンプ工業	（株）西堀	（公財）淡海環境保全財団
佐々木印刷（有）	西村建設（株）	（特非）おおつ環境フォーラム KES普及推進事業チーム
（有）澤五車堂	日本電気硝子（株）	滋賀県生活協同組合連合会
三協高圧（株）	企業組合ねっこの輪	滋賀県地域女性団体連合会
（株）サンクス	ネットヨタ滋賀（株）	滋賀県立大学廃棄物バスターズ
（株）サンコー製作所	（有）畑中金物店	滋賀中央森林組合
（株）サンファミリー	（株）ハン六	社会福祉法人八身福祉会 八身共同印刷
三陽建設（株）	（有）ハン六タイプ	
サンライズ出版（株）	（有）東呉竹堂	142団体（企業・行政・団体の50音順）

一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク
2020年度（第8期）決算報告書

- ・貸借対照表
- ・正味財産増減計算書
- ・財産目録

一般社団法人 滋賀グリーン活動ネットワーク

貸借対照表

2021年（令和3年）3月31日 現在

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,903,489	2,445,251	△ 541,762
未収金	1,000	209,000	△ 208,000
流動資産合計	1,904,489	2,654,251	△ 749,762
2. 固定資産			
(1)基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2)特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3)その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	1,904,489	2,654,251	△ 749,762
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	1,077,519	2,103,987	△ 1,026,468
前受金	11,000	5,000	6,000
預り金	31,650	23,540	8,110
流動負債合計	1,120,169	2,132,527	△ 1,012,358
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1,120,169	2,132,527	△ 1,012,358
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	784,320	521,724	262,596
正味財産合計	784,320	521,724	262,596
負債及び正味財産合計	1,904,489	2,654,251	△ 749,762

一般社団法人 滋賀グリーン活動ネットワーク

正味財産増減計算書

2020年（令和2年）4月1日 から2021年（令和3年）3月31日 まで

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
正会員受取会費	5,484,000	5,048,000	436,000
個人賛助会員受取会費	84,000	78,000	6,000
受取会費計	5,568,000	5,126,000	442,000
事業収益			
事業収益	588,110	1,204,885	△ 616,775
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	1,800,000	1,800,000	0
受取受託金	11,570,000	12,359,000	△ 789,000
受取補助金等計	13,370,000	14,159,000	△ 789,000
受取寄付金			
受取寄付金	592,229	627,861	△ 35,632
雑収益			
受取利息	30	37	△ 7
経常収益計	20,118,369	21,117,783	△ 999,414
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	9,324,384	9,598,084	△ 273,700
法定福利費	1,097,638	1,057,525	40,113
旅費交通費	100,660	147,366	△ 46,706
通信運搬費	691,730	613,493	78,237
消耗品費	970,640	774,591	196,049
印刷製本費	754,050	1,645,290	△ 891,240
貸借料	473,003	669,919	△ 196,916
保険料	5,000	0	5,000
諸謝金	410,000	885,740	△ 475,740
租税公課	2,000	2,000	0
委託費	2,012,710	2,341,733	△ 329,023
雑費	110,207	250,129	△ 139,922
事業費計	15,952,022	17,985,870	△ 2,033,848
管理費			
給料手当	1,789,223	1,804,897	△ 15,674
退職金共済掛金	96,000	96,000	0
福利厚生費	36,234	22,896	13,338
法定福利費	392,400	378,726	13,674
旅費交通費	52,650	65,410	△ 12,760
通信運搬費	235,974	194,532	41,442
消耗品費	269,317	345,530	△ 76,213
貸借料	855,608	843,960	11,648
租税公課	20,000	52,000	△ 32,000
年会費	10,000	0	10,000
雑費	74,145	53,248	20,897
管理費計	3,831,551	3,857,199	△ 25,648
経常費用計	19,783,573	21,843,069	△ 2,059,496
評価損益等調整前当期経常増減額	334,796	△ 725,286	1,060,082
当期経常増減額	334,796	△ 725,286	1,060,082
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
その他の経常外収益			
引当金取崩益	0	1,000,000	△ 1,000,000
経常外収益計	0	1,000,000	△ 1,000,000
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	1,000,000	△ 1,000,000
税引前当期一般正味財産増減額	334,796	274,714	60,082
法人税、住民税及び事業税	72,200	72,200	0
当期一般正味財産増減額	262,596	202,514	60,082
一般正味財産期首残高	521,724	319,210	202,514
一般正味財産期末残高	784,320	521,724	262,596
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	784,320	521,724	262,596

一般社団法人 滋賀グリーン活動ネットワーク

財 産 目 録

2021年（令和3年）3月31日 現在

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
（流動資産）	普通預金	滋賀/県庁 (NO. 506188)		1,903,489
	未収金			1,000
流動資産合計				1,904,489
固定資産合計				0
資産合計				1,904,489
（流動負債）	未払費用			1,077,519
	前受金			11,000
	預り金			源泉所得税 31,650
流動負債合計				1,120,169
固定負債合計				0
負債合計				1,120,169
正味財産				784,320

2020年度 決算報告書

収入の部

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正後 予算額	決算額	決算見込額の内訳
受取会費	5,328,000	5,565,000	5,568,000	正会員会費 (470団体分) 5,484,000 賛助会員会費 (26名分) 84,000
受取補助金	1,800,000	1,800,000	1,800,000	県 SGN補助金 1,800,000
事業収益	624,400	586,200	588,110	講師派遣料等 135,840 協賛バナー広告料 264,000 チラシ同封サービス・NL購読料他 72,150 セミナー等参加料 22,000 新しい生活・産業様式確立支援事業 助成金 94,120
受託金	11,570,000	11,570,000	11,570,000	グリーン購入実践プラン滋賀 4,870,000 エシカル消費推進事業 6,700,000
受取寄付金	50,000	592,000	592,229	イオンリテール様 331,986 ダイフク様 200,000 その他 60,243
雑収益	5,876	76	30	30
前年度繰越金	521,724	521,724	521,724	
収入合計	19,900,000	20,635,000	20,640,093	

支出の部

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正後 予算額	決算額	決算見込額の内訳
事業費	15,677,800	16,062,800	15,952,022	実践促進事業 792,390 連携推進事業 1,152,932 暮らし方普及事業 972,140 企画広報事業 1,370,440 グリーン購入実践プラン滋賀 4,870,000 エシカル消費推進事業 6,700,000 新しい生活・産業様式確立支援事業 94,120
管理費	3,850,000	3,900,000	3,831,551	給料手当・法定福利費等 2,313,857 事務所費等 855,608 旅費・通信運搬費・消耗品費等 662,086
租税公課	72,200	72,200	72,200	
予備費	300,000	600,000	0	
支出合計	19,900,000	20,635,000	19,855,773	

収支差額		784,320	※うち200,000円は研究会への寄付分
------	--	---------	----------------------